

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 2 年 6 月 10 日現在

機関番号：64302

研究種目：基盤研究(B) (一般)

研究期間：2016～2019

課題番号：16H03469

研究課題名(和文) 明治日本の比較文明史的考察 その遺産の再考

研究課題名(英文) Approaching Meiji Japan from the Perspective of a Comparative History of Civilizations: Rethinking its Legacy

研究代表者

瀧井 一博 (Takii, Kazuhiro)

国際日本文化研究センター・研究部・教授

研究者番号：80273514

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 10,600,000円

研究成果の概要(和文)：明治維新から150年が経過した。日本は今、明治日本という西洋近代に対する稀有なキャッチアップを遂げた自らの歴史的経験を振り返り、その経験を学術的に分析して、その功罪を人類の歴史的遺産として今後似たような歩みをするかもしれない世界中の他の国々や地域に対して提供する使命を有しているといえる。本研究課題においては、明治日本の世界史的意義を学際的かつ内在的に把握するための研究ネットワークを構築することが掲げられた。そのために、海外の研究者とも積極的に連携して、明治史のグローバルな関心と日本の学界を接合することを促進した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

2018年は明治維新から150周年であった。言うまでもなく、明治維新は日本近代をかたちづかったエポックメイキングな出来事である。本研究課題では、明治日本という歴史現象を単なる日本一国の視座で捉えるのではなく、人類の歴史的遺産として学術的に分析することを問題意識とした。日本は自らの近代化の功罪を、今後似たような歩みをするかもしれない世界中の他の国々や地域に対して、知的遺産として提供する使命を有しているのではなからうか。そのような独自性・先導性を意識して、本研究プロジェクトは推進された。

研究成果の概要(英文)：A hundred and fifty years have passed since the Meiji-Ishin of 1868. It could be said that Japan has a mission to reflect on this historical experience which enabled a rapid catch-up to Western modernity, and to offer this knowledge as part of the common historical legacy of humanity to other countries and areas of the world which could take a similar path toward modernization. This research project has aimed to construct a research network in order to analyze the significance of Meiji-Japan in an interdisciplinary manner while integrating internal perspectives and then relocate it in the context of world history. Toward this end, the project has sought to promote connections between Japanese historians and the global interest in Meiji history through active cooperation with foreign researchers.

研究分野：法制史、国制史

キーワード：日本史

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

(1) 2018年は明治維新から150周年であった。言うまでもなく、明治維新は日本近代をかたちづかったエポックメイキングな出来事である。1968年の明治100年に際しては、当時の佐藤栄作政権の主導によって大がかりな顕彰事業が展開された。今回も、官民をあげての大々的な記念事業の叢生が予想され、また実際に、政府はそれに向けて積極的に取り組んでいるかのような報道がなされていた。このような動きに対して、学界のほうでも早くから警戒感が示され、国民的な歴史の称揚への動員を阻止しようとの運動が予示されていた。このように、明治史の語り方は、肯定と否定に両極分解する傾向がある。しかし、明治日本という歴史現象を単なる日本一国の視座でしかとらえていないという点では、両者は表裏の関係にあるとも考えられる。

(2) 近年、明治維新史観の見直しが進展していた。学術的な著作ではないが、作家の原田伊織氏による一連の明治維新否定本がベストセラーになるという特異な現象が生じていた。他方で、学界においては、佐々木克、青山忠正、高橋秀直の諸氏によって、幕末維新期の政治過程の緻密な実証研究が進んでいた。しかし、それを総括的に踏まえたいうでの明治維新それ自体の再検討というマクロな問題意識は、宮地正人氏や三谷博氏のようなわずかな例を除いて希薄であった。本研究は、このような明治維新像の混迷という問題状況を背景に出発した。

2. 研究の目的

本研究課題は、明治150年に際して、明治100年の時と同様に、一方での自国史への安易な肯定と他方で性の急な政権批判の二項対立図式に陥るのではない、より比較史的関係史的観点に立った国際的な明治史研究の可能性を追求することを念頭に置いて企画された。明治維新から150年が経ち、戦後から70年以上が過ぎ、空前の経済的また人口的停滞社会を迎えようとしている今、われわれはそのような立ち位置から、明治日本という自らの歴史的経験を今後似たような歩みをするかもしれない世界中の他の国々や地域に対して、人類の歴史的遺産として学術的に分析し提供する使命を有しているのではないか。そのような独自性・先導性を意識したうえで、明治史研究の潜在的可能性を掘り起こし、つなぎ合わせる研究環境の整備を目的として、本研究は遂行された。

3. 研究の方法

(1) 研究代表者ならびに研究分担者を中心に、定例の共同研究会を開催した。相互の研究関心について報告し合うとともに、様々な分野からのゲストスピーカーを招聘し、明治史の最新の研究成果と動向の把握と吸収を行った。

(2) 国立国会図書館憲政史料室、東京大学文書館、宮内公文書館、後藤・安田記念東京都市研究所市政専門図書館、明治新聞雑誌文庫(東京大学)などで関連史料の調査と収集を行った。

(3) 山口県萩市、福井県(福井県立図書館、福井県文書館)、神戸市、奈良県、福島県郡

山市、内閣官房などを訪問調査し、明治 150 年に関連した日本各地での催事の状況を調査した。

(4) Association for Asian Studies, International Commission for the History of Representative and Parliamentary Institutions, 中国各地での招待講演 (南開大学、清華大学、中国社会科学院)、エジプト歴史家協議会など海外で積極的に研究報告を行い、成果の発信に努めた。

(5) 明治 150 年にあたる 2018 年 12 月に研究代表者の勤務機関である国際日本文化研究センターにおいて、「世界史のなかの明治 / 世界史にとっての明治」と題する国際シンポジウムを開催した。

4 . 研究成果

(1) 研究代表者の編集により、『「明治」という遺産』と題した成果論文集をミネルヴァ書房より 2020 年度中に公刊する。研究代表者および研究分担者によるものを主として、計 30 本の論文を収録し、政治史、経済史、学問史、思想史、対外交流史などの学際的な観点から明治日本を文化事象として総体的かつ相対的に捉える視座を提唱している。

(2) 2018 年 12 月の国際シンポジウムの成果も、商業出版のかたちで広く社会還元することを計画している。新書のかたちで刊行し、世界各地の明治日本への関心を日本社会に発信する。

(3) 研究代表者は、本研究に携わるなかで、明治維新を代表する革命家的政治家の大久保利通について、ロベスピエール、トマス・ジェファソン、レーニン、リー・クアンユーなど他の革命指導者との比較を通じてその世界史的意義を再検証することができるのではないかとの着想に至り、その実証化のための評伝の執筆を開始している。

(4) 本研究の一環として行った海外での研究報告を通じて、さらに国際学会への招聘を受けている。研究代表者は、2021 年 1 月にアメリカ合衆国シアトルで開催予定の American Historical Association 年次大会において、*Pacific Rim Parliamentary History from the Japanese perspective* と題した報告を行い、同年 8 月にはベルギー・アントワープ市で開催の European Association for Japanese Studies (EAJS) において、*The Emperor as Captive of the Constitution* と題して研究報告を行う予定である。

(5) 本研究の一環として開催した国際シンポジウムが機縁となって、イギリスで出版される明治日本についての学際的かつ国際的な学術ハンドブックの企画に、共同執筆者として参加するよう要請を受けている。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計32件（うち査読付論文 0件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 1件）

1. 著者名 Matsuda Koichiro	4. 巻 3
2. 論文標題 Does Conscience Have to be Free? A Multiple Crossroads of Religious, Political, and Diplomatic Arguments: 1868-1874	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Mirai. Estudios Japoneses	6. 最初と最後の頁 35 ~ 44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) https://doi.org/10.5209/mira.64981	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 John Breen	4. 巻 17:9
2. 論文標題 Abdication, Succession and Japan's Imperial Future: An Emperor's Dilemma.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japan Focus	6. 最初と最後の頁 3-3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 ジョン ブリーン	4. 巻 11
2. 論文標題 国際的学際的歴史研究の勧め：若い研究者・院生へのメッセージ	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 年報近現代史研究	6. 最初と最後の頁 51-55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 John Breen	4. 巻 24
2. 論文標題 Japonya'nun Emperyalist Gelecegi: Bir Imparatorun Ikilemi	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Turque Diplomatique	6. 最初と最後の頁 25-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Noriko Kokubun	4. 巻 5
2. 論文標題 Konrean Constitutional Court and Democracy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Asian Law Belletin	6. 最初と最後の頁 35-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 清水唯一朗	4. 巻 90
2. 論文標題 国家、政党、国民 重心なきトライアングルの政治史	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 アステイオン	6. 最初と最後の頁 14-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 五百旗頭薫	4. 巻 152
2. 論文標題 吉野作造の歴史認識	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 東京大学学生キリスト教青年会『会報』	6. 最初と最後の頁 2-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 瀧井一博	4. 巻 27号
2. 論文標題 開港期神戸と初代兵庫県知事伊藤博文	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 神戸市史紀要 神戸の歴史	6. 最初と最後の頁 3, 27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 植村和秀	4. 巻 3
2. 論文標題 奈良県と日本政治思想史研究	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 奈良県立大学ユーラシア研究センター「近世・近代の思想研究会」調査研究レポート『奈良に蒔かれた言葉と思想』	6. 最初と最後の頁 7, 16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 前田勉	4. 巻 5号
2. 論文標題 近世神道から国学へ	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 皇學館大学研究開発推進センター紀要	6. 最初と最後の頁 1, 21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 前田勉	4. 巻 14
2. 論文標題 丸山眞男の江戸思想史像	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 丸山眞男記念比較思想研究センター報告	6. 最初と最後の頁 25, 36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ジョン ブリーン	4. 巻 150/151
2. 論文標題 天皇と国民と神宮大麻：モノから歴史を考える	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 歴史の理論と教育	6. 最初と最後の頁 21, 30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 John Breen	4. 巻 71
2. 論文標題 El emperador ha hablado." Vanguardia Dossier	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Japan debilidad y fortaleza	6. 最初と最後の頁 39, 42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ジョン ブリーン	4. 巻 153
2. 論文標題 明治天皇の勲章外交と宮廷文化の国際性	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 季刊悠久	6. 最初と最後の頁 105, 116
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小川原正道	4. 巻 第91巻5号
2. 論文標題 黒田侯爵家と地域社会-育英事業をめぐって	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 法学研究	6. 最初と最後の頁 35, 48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 國分典子	4. 巻 第51集
2. 論文標題 植民地支配期における韓国近代憲法思想の展開	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 国際日本文化研究センター国際シンポジウム報告書第51集	6. 最初と最後の頁 31, 40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 清水唯一朗	4. 巻 1619号
2. 論文標題 『本格的』政党内閣とは何か 原敬内閣100年に政党政治を考える	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 中央公論	6. 最初と最後の頁 89, 98
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 清水唯一朗	4. 巻 2018
2. 論文標題 明治維新 人才登用的革命	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 南開日本研究	6. 最初と最後の頁 58, 68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 清水唯一朗	4. 巻 1135号
2. 論文標題 日本における代表制 その歴史的展開と課題	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 法律時報	6. 最初と最後の頁 102, 107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 清水唯一朗	4. 巻 91号
2. 論文標題 政治史研究とオーラル・ヒストリー 概論と実践	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 アーキビスト	6. 最初と最後の頁 1, 7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 山田央子	4. 巻 60巻1号
2. 論文標題 江藤新平の政体観に間する一考察 「左院」および「国議院」構想を中心に	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 青山法学論集	6. 最初と最後の頁 301, 348
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Juro Iwatani	4. 巻 444
2. 論文標題 Gustave Emile Boissonade et son pays d' adoption	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Historiens et Geographes	6. 最初と最後の頁 150, 154
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 今野元	4. 巻 12
2. 論文標題 吉野作造対浪人会の立会演説会 論争の発端から終結までの過程分析	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 共生の文化研究	6. 最初と最後の頁 5-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小川原正道	4. 巻 第90巻10号
2. 論文標題 福沢諭吉とJ・S・ミル『代議制統治論』	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 法学研究	6. 最初と最後の頁 1-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 福岡万里子	4. 巻 59
2. 論文標題 Prussia or North Germany? The Image of "Germany" during the Prusso-Japanese Treaty Negotiations in 1860-1861	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Brill's Japanese Studies Library	6. 最初と最後の頁 65-88
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 國分典子	4. 巻 277
2. 論文標題 韓国臨時政府憲法文書における国家構想	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 名古屋大学法政論集	6. 最初と最後の頁 217 - 240
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小川原正道	4. 巻 第89巻6号
2. 論文標題 明治三十八 三十九年東北大飢饉と仏教 『中外日報』をめぐって	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 法学研究	6. 最初と最後の頁 85 ~ 95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小川原正道	4. 巻 第41号
2. 論文標題 満州国と「合祀」 建国忠霊廟の創建と宣伝	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 仏教文学	6. 最初と最後の頁 75 ~ 86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 清水唯一朗	4. 巻 2016-2
2. 論文標題 日本の選挙区はどう作られたのか 空間的政治制度の始点を考える	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 年報政治学	6. 最初と最後の頁 13～36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 清水唯一朗	4. 巻 175号
2. 論文標題 制度論的政治史試論 4つの制度から考える	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 九州史学	6. 最初と最後の頁 40～48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 永井史男	4. 巻 第185号
2. 論文標題 序論 変動期東南アジアの内政と外交	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 国際政治	6. 最初と最後の頁 1-16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Noriko Kokubun	4. 巻 90
2. 論文標題 Der Staatsbegriff der Staatsrechtslehre unter der Meiji-Verrfassung: HozumiYatsuka und Ariga Nagao	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Kazuhiro Takii/Michael Wachutka (Hrsg.), Staatsverstaendnis in Japan: Ideen und Wirklichkeit des japanischen Staates in der Moderne (Hrsg.von Ruediger Voigt, Staatsverstaendnisse, Bd, 90)	6. 最初と最後の頁 133 - 155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計36件（うち招待講演 24件 / うち国際学会 28件）

1. 発表者名 John Breen
2. 発表標題 What are Emperors for? Thoughts on the Reiwa Enthronement
3. 学会等名 International Symposium: Gender, Media and Japan's Imperial Succession, Monash University, Melbourne, Australia (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 國分典子
2. 発表標題 大韓民国臨時議政院の憲政史的意味と憲法的評価
3. 学会等名 臨時議政院 開院百周年記念国際学術セミナー（於：韓国国会図書館）（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 佐野真由子
2. 発表標題 My 'cultural history of diplomacy': Tokugawa shogunate's diplomatic ceremonial and the people who worked there" (Rethinking Asian Diplomacy)
3. 学会等名 New Methodological and Thematic Interventions Workshop, organised by Asia Research Institute, National University of Singapore (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 塩出浩之
2. 発表標題 東アジア公共圏の誕生：19世紀後半の東アジアにおける英語新聞・中国語新聞・日本語新聞
3. 学会等名 第4回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性：「東アジア」の誕生 - 19世紀における国際秩序の転換 - (第5回アジア未来会議、フィリピン・アラバン市ベルビューホテル) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 塩出浩之
2. 発表標題 近代初期の東アジアにおける新聞ネットワークと国際紛争
3. 学会等名 帝國日本の知識與其殖民地：臺灣與朝鮮（第九屆日臺亞洲未來論壇、國立臺灣大學）（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Naofumi Nakamura
2. 発表標題 The Training School for Railway Engineers: An early example of an inter-firm vocational school in Japan
3. 学会等名 International Conference on Knowledge on the Move: Formalization of Technical Know-how and the Creation of an Institutional Framework for Technical Education in Meiji Japan（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 近代日本のデモクラシーと開発政治
3. 学会等名 第4回東アジア日本研究者協議会（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 明治維新150年與日本の政治
3. 学会等名 東亞人文社會科學研究的新地平線（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kazuhiro Takii
2. 発表標題 The Four Constitutional Monarchs of the Modern Japan
3. 学会等名 Seminar at the Arab Historians (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kazuhiro Takii
2. 発表標題 Boulangism and Meiji-Japan: Japan's first encounter with parliamentary democracy
3. 学会等名 The 71st conference of The International Commission for the History of Representative and Parliamentary Institutions (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 瀧井一博
2. 発表標題 智識交換の明治 渡邉洪基：「ひろがる知、つながるひとの輪」を明治に夢見た人
3. 学会等名 総研大文化フォーラム・シンポジウム「ひろがる知、つながるひとの輪」(於：国立民族学博物館)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 瀧井一博
2. 発表標題 明治憲法史の世界史的意義
3. 学会等名 国際シンポジウム「明治維新と近代世界」(於 中国・南開大学)(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuhiro Takii
2. 発表標題 150 Years Anniversary of the Meiji Revolution: Rethinking its Value in the World History
3. 学会等名 7th Meeting of the JSPS Club in Japan, Global Hall Jinyu (C1-2), C Cluster Katsura Campus, Kyoto University (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuhiro Takii
2. 発表標題 Between Constitutional Politics and Parliamentary Politics: Ito Hirobumi and the Early Japanese Diet
3. 学会等名 70th Conference of the International Commission for the History of Representative and Parliamentary Institutions (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前田勉
2. 発表標題 丸山眞男の江戸思想史像
3. 学会等名 丸山眞男記念比較思想研究センター第7回公開研究会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 前田勉
2. 発表標題 公議輿論を生んだ読書会の公共性
3. 学会等名 国際日本文化研究センター国際研究集会「世界史のなかの明治 / 世界史にとっての明治」 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 John Breen
2. 発表標題 The Meiji Restoration: An Ise perspective
3. 学会等名 History Faculty, SOAS, London (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 John Breen
2. 発表標題 Emperer Meiji and the monarchs of the modern world: Ornamental diplomacy
3. 学会等名 Monarchy and modernity since 1500, Cambridge University, UK, 9 January, 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 ジョン ブリーン
2. 発表標題 明治天皇の勲章外交
3. 学会等名 国際日本文化研究センター国際研究集会「世界史のなかの明治 / 世界史にとっての明治」(招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 John Breen
2. 発表標題 Inventing Ise in Meiji Japan: Priests, Pilgrims and Prostitutes
3. 学会等名 Revisiting Japan's Restoration: Inter-regional, Inter-disciplinary and Alternative Perspectives Conference, National University of Singapore, Singapore, 26-28 September, 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuichiro Shimizu
2. 発表標題 Bureaucrats and Politicians in Japan: Conflict and Collaboration from 1868 to 2018
3. 学会等名 The World History Seminar Series by the MIT History Faculty (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 政治史・政策史研究におけるオーラル・ヒストリー
3. 学会等名 日本選挙学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuichiro Shimizu
2. 発表標題 Not Restoration, But Revolution: 150 Yars Changes in Youth
3. 学会等名 JAPAN IN THE GLOBAL 21ST CENTURY (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 人材登用革命としての明治維新
3. 学会等名 国際シンポジウム「明治維新と近代世界」(於 中国・南開大学) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 「初の本格的政党内閣」の歴史的制度分析
3. 学会等名 日本政治学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中島 有希大, 鎌原 勇太, 古谷 知之, 清水唯一朗
2. 発表標題 旧藩の境界と選挙区 その経路依存性と変動に関する分析
3. 学会等名 地理情報システム学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 明治維新と人材育成 育成、登用、昇進
3. 学会等名 国際シンポジウム「明治維新とベトナムのドイモイ」(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 福岡万里子
2. 発表標題 シーボルトの日本博物館 - 最後の構想をめぐる謎解き
3. 学会等名 ネットワーク型基幹研究プロジェクト 日本関連在外資料調査研究・活用事業国際シンポジウム「国際海洋都市平戸と異文化へのあこがれ 在外資料が変える日本研究」平戸オランダ商館, 2019年2月9日(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Mayuko Sano
2. 発表標題 Diplomatic Ceremonial in the Last Decade of the Tokugawa Shogunate (1857-1867): A Study of Transcultural Encounter
3. 学会等名 Workshop “ Transcultural Dimensions of Edo Japan ” , Jul 13, 2018, Heidelberg University (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 Cultivating Potential Hopes, Mobilizing Prospects Youth: Nation Building and Human Resources Policy in Modern Japan
3. 学会等名 EVF Roundtable:Historical and Contemporary Impact of Generational Change on Japanese Politics and Institutions (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 瀧井一博
2. 発表標題 The Meiji Restoration at 150: Researching, Commemorating, and Teaching
3. 学会等名 Association for Asian Studies (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 佐野真由子
2. 発表標題 Rutherford Alcock, a Promoter of Tokugawa Japan
3. 学会等名 The Asian Studies Conference Japan (ASCJ) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 佐野真由子
2. 発表標題 Tsutsui Masanori, Tokugawa Foreign Relations and Modern Diplomacy: A Case Study in Continuity
3. 学会等名 EAJS (European Association for Japanese Studies) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 日本の選挙区はどう変遷してきたか 空間的政治制度の歴史的連続性から考える
3. 学会等名 新時代的台日関係 社会科学的学術対話 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 清水唯一朗
2. 発表標題 民主主義を規定する枠組みとしての選挙区 空間的歴史的制度の形成と展開
3. 学会等名 第1回東アジア日本研究者協議会 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Mariko Fukuoka
2. 発表標題 Comparing Japanese and Chinese Diplomacy of the Transitional Period from Early Modern to Modern: Treaty-Negotiations in 1860-61 with the Prussian Embassy
3. 学会等名 GHC Workshop "Towards a transcultural history of diplomacy"
4. 発表年 2016年

〔図書〕 計21件

1. 著者名 John Breen	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Routledge	5. 総ページ数 334
3. 書名 Understanding Japanese Society (5th edition)	

1. 著者名 Gabor Hamza, Milan Hlavacka, Kazuhiro Takii (Hrsg.)	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Peter Lang	5. 総ページ数 420
3. 書名 Rechtstransfer in der Geschichte : internationale Festschrift für Wilhelm Brauner zum 75. Geburtstag	

1. 著者名 瀧井一博、奈良岡聡智	4. 発行年 2019年
2. 出版社 中央公論新社	5. 総ページ数 310
3. 書名 日本近現代史講義	

1. 著者名 五百旗頭 薫	4. 発行年 2020年
2. 出版社 中央公論新社	5. 総ページ数 256
3. 書名 嘘 の政治史	

1. 著者名 清水 唯一朗、瀧井 一博、村井 良太	4. 発行年 2020年
2. 出版社 有斐閣	5. 総ページ数 312
3. 書名 日本政治史	

1. 著者名 前田 勉	4. 発行年 2018年
2. 出版社 平凡社	5. 総ページ数 448
3. 書名 江戸の読書会	

1. 著者名 小川原正道	4. 発行年 2018年
2. 出版社 中央公論新社	5. 総ページ数 224
3. 書名 小泉信三 天皇の師として、自由主義者として	

1. 著者名 今野元	4. 発行年 2018年
2. 出版社 名古屋大学出版会	5. 総ページ数 484
3. 書名 吉野作造と上杉慎吉 日独戦争から大正デモクラシーへ	

1. 著者名 清水唯一朗	4. 発行年 2018年
2. 出版社 中央公論新社	5. 総ページ数 272
3. 書名 日本史の論点	

1. 著者名 瀧井一博、五百旗頭薫、清水唯一朗、奈良岡聡智	4. 発行年 2018年
2. 出版社 筑摩書房	5. 総ページ数 400
3. 書名 明治史講義 【人物篇】	

1. 著者名 永井史男	4. 発行年 2018年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 330
3. 書名 東南アジア現代政治入門[改訂版]	

1. 著者名 ジョン ブリーン	4. 発行年 2018年
2. 出版社 思文閣出版	5. 総ページ数 552
3. 書名 近代天皇制と社会	

1. 著者名 佐野真由子	4. 発行年 2019年
2. 出版社 臨川書店	5. 総ページ数 292
3. 書名 クララ・ホイットニーが綴った明治の日々 (日記で読む日本史)	

1. 著者名 瀧井一博	4. 発行年 2017年
2. 出版社 思文閣出版	5. 総ページ数 384
3. 書名 学問をしばるもの	

1. 著者名 瀧井一博	4. 発行年 2018年
2. 出版社 京都大学学術出版会	5. 総ページ数 492
3. 書名 日本政治史の中のリーダーたち	

1. 著者名 小川原 正道	4. 発行年 2017年
2. 出版社 慶應義塾大学出版会	5. 総ページ数 248
3. 書名 西南戦争と自由民権	

1. 著者名 塩出 浩之	4. 発行年 2016年
2. 出版社 東京大学出版会	5. 総ページ数 308
3. 書名 公論と交際の東アジア近代	

1. 著者名 瀧井一博	4. 発行年 2016年
2. 出版社 ミネルヴァ書房	5. 総ページ数 338
3. 書名 渡邊洪基	

1. 著者名 前田勉	4. 発行年 2016年
2. 出版社 思文閣出版	5. 総ページ数 563
3. 書名 江戸教育思想史研究	

1. 著者名 ジョン ブリーン	4. 発行年 2016年
2. 出版社 思文閣	5. 総ページ数 321
3. 書名 変容する聖地 伊勢	

1. 著者名 Kazuhiro Takii/Michael Wachutka	4. 発行年 2016年
2. 出版社 Nomos	5. 総ページ数 204
3. 書名 Staatsverstaendnis in Japan: Ideen und Wirklichkeit des japanischen Staates in der Moderne (Hrsg.von Ruediger Voigt, Staatsverstaendnisse, Bd, 90)	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	大久保 健晴 (Okubo Takeharu) (00336504)	慶應義塾大学・法学部(三田)・准教授 (32612)	
研究分担者	勝部 真人 (Katsube Makoto) (10136012)	広島大学・文学研究科・名誉教授 (15401)	
研究分担者	植村 和秀 (Uemura Kazuhide) (10247778)	京都産業大学・法学部・教授 (34304)	
研究分担者	永井 史男 (Nagai Fumio) (10281106)	大阪市立大学・大学院法学研究科・教授 (24402)	
研究分担者	谷川 穰 (Tanigawa Yutaka) (10362401)	京都大学・文学研究科・准教授 (14301)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	前田 勉 (Maeda Tsutomu) (30209382)	愛知教育大学・教育学部・教授 (13902)	
研究分担者	國分 典子 (Kokubun Noriko) (40259312)	法政大学・法学部・教授 (32675)	
研究分担者	五百旗頭 薫 (Iokibe Kaoru) (40282537)	東京大学・大学院法学政治学研究科（法学部）・教授 (12601)	
研究分担者	小川原 正道 (Ogawara Masamichi) (40352637)	慶應義塾大学・法学部（三田）・教授 (32612)	
研究分担者	松田 宏一郎 (Matsuda Koichiro) (50222302)	立教大学・法学部・教授 (32686)	
研究分担者	島田 幸典 (Shimada Yukinori) (50324596)	京都大学・公共政策連携研究部・教授 (14301)	
研究分担者	佐野 真由子 (Sano Mayuko) (50410519)	京都大学・教育学研究科・教授 (14301)	
研究分担者	塩出 浩之 (Shiode Hiroyuki) (50444906)	京都大学・文学研究科・准教授 (14301)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	福岡 万里子 (Fukuoka Mariko) (50740651)	国立歴史民俗博物館・大学共同利用機関等の部局等・准教授 (62501)	
研究分担者	中村 尚史 (Nakamura Naofumi) (60262086)	東京大学・社会科学研究所・教授 (12601)	
研究分担者	牛村 圭 (Ushimura Kei) (60287901)	国際日本文化研究センター・研究部・教授 (64302)	
研究分担者	今野 元 (Konno Hajime) (60444949)	愛知県立大学・外国語学部・教授 (23901)	
研究分担者	山田 央子 (Yamada Eiko) (70244407)	青山学院大学・法学部・教授 (32601)	
研究分担者	清水 唯一朗 (Shimizu Yuichiro) (70361673)	慶應義塾大学・総合政策学部（藤沢）・教授 (32612)	
研究分担者	岩谷 十郎 (Iwatani Juro) (90211763)	慶應義塾大学・法学部（三田）・教授 (32612)	
研究分担者	奈良岡 聡智 (Naraoka Sochi) (90378505)	京都大学・法学研究科・教授 (14301)	

